

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社長野サンヨーフーズ					
代表者名	氏名	長谷圭一	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	千曲市大字上山田3813					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	10 飲料・たばこ・飼料製造業				
主たる事業の概要	各種果実及び果実加工製造販売。各種野菜搾汁販売。ジャム及びシロップ製造販売。					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2,468	2,300	2,295	2,163	2,314
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	4,646	4,315	4,311	4,058	4,345
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0	0	0
自動車の台数	台	3		3	3	3
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	4				

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

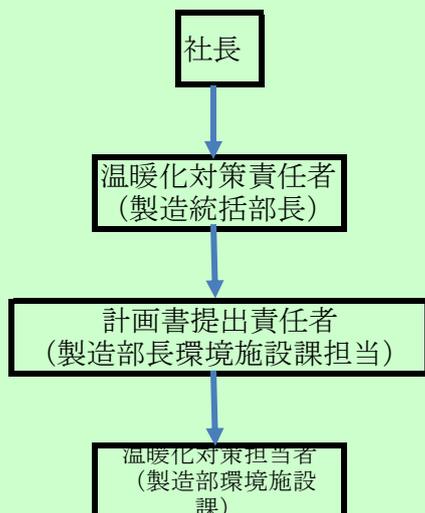
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://nsanyo-fds.com/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

- ・推進体制の整備
- ・主要設備等の保安全管理—定期的な点検、清掃の実施—機器の保守計画の策定—系統図の整備
- ・計測及び記録の管理—日報、月報等の作成—省エネ基準値の設定
- ・使用量の管理—フローの作成、消費原単位の管理
- ・生産工程のエネルギー管理

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

月次会議 (1回/月)

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,646	t-CO <sub>2</sub>	製造数量	67.80	単位	百t
2019年度	調整後排出量	4,646	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	68.53	t-CO <sub>2</sub> /	百t
目標年度	目標排出量	4,315	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	66.47	t-CO <sub>2</sub> /	百t
2022年度	目標削減率	7.12	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	3年間で以内に工場増設予定有り多くの削減が見込まれません。						
第一年度	排出量	4,311	t-CO <sub>2</sub>	製造数量	52.71	単位	百t
	削減率	7.21	%	原単位	81.79	t-CO <sub>2</sub> /	百t
2020年度	調整後排出量	4,311	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-19.35	%	
	削減率	7.21	%				
排出量等の増減理由	今年度製造数量が前年対比77.7%と減量致しました。コロナ禍におかれましてブランド様との打つ合わせ、立会製造が殆ど出来ませんでした。電気使用量に付きましては前年比100.4%、都市ガスに関しては83.7%と抑制致しましたが、やはり製造数量の落ち込みが原単位の増加に成りました。						
第二年度	排出量	4,058	t-CO <sub>2</sub>	製造数量	51.56	単位	百t
	削減率	12.65	%	原単位	78.70	t-CO <sub>2</sub> /	百t
2021年度	調整後排出量	4,058	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-14.85	%	
	削減率	12.65	%				
排出量等の増減理由	コロナ禍の影響が続いた年でした。製造量は前年比97.8%、電気使用量に付きましては前年比92.7%、都市ガスに関しては前年比91.2%となっております。毎年の事ですが製造量の落ち込みが理由です。						
第三年度	排出量	4,345	t-CO <sub>2</sub>	製造数量	59.37	単位	百t
	削減率	6.47	t-CO <sub>2</sub>	原単位	73.19	t-CO <sub>2</sub> /	百t
2022年度	調整後排出量	4,345	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-6.80	%	
	削減率	6.47	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	製造量は前年比115.2%と増加致しました。電気使用量は前年比110.5%、都市ガスの使用量は前年比110.6%と成りました。コロナ禍の影響は緩んできましたがスポット的な製造が多く各使用量が多くなっています。						

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	360703	コンプレッサー運転の管理	2020～ 2021	75	2020～ 2022	75
2	エネ起	380752	LEDの導入	2020～ 2021	30	2020～ 2022	50
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,646	1	4,311	1	4,058	1	4,345
1,500k1未満								
合計	1	4,646	1	4,311	1	4,058	1	4,345

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	3	3	3	3
合計	3	3	3	3
自動車総数	3	3	3	3
次世代車導入割合	100	100	100	100

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	特に無し
自転車利用促進	特に無し
来客者の交通対策	自社乗用車での送迎は禁止。実施無し。(5月より緩和)
物流の合理化	チャーター便利用。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2020年1月
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2010年4月
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	FSSC22000		2012年4月

1.5 自由記載欄

<p>2022年4月より新工場稼働製造量15%程度のUP. 全体的に投資検討、高効率ボイラーへの転換3台見直し。更に既存主力製品の終売により新事業への転換開始 (2023年9月より改修計画開始) 2024年11月開始予定。</p>
---